

人権週間 12月2日(水)～10日(木)

人権週間に合わせて、全校で「ほめほめ言葉のプレゼント」に取り組みました。友達のよいところを見つけ、カードに書いて贈り合いました。

活動を通して、友達のよいところを見付けたり、友達からカードをもらって自分のよさに気付いたりすることができました。保護者の皆様からも、すてきなほめほめメッセージをいただきました。子ども達は、おうちの方からのメッセージを読み返し、とても嬉しそうにしていました。ありがとうございました。人権週間でなくても、ほめほめメッセージが伝え合える環境をつくっていきたいと思っています。



子どもたちのふりかえり



よんだとき、みんなやさしいなとおもいました。ほめほめことばは、かくあいてを うれしくえがおにできるようにかきました。ほめほめことば、たのしかったよ。すごくうれしかったよ。ほんとうにありがとう！

1年

わたしは、ほめほめカードをもらって、自分が気づかなかったことを知れました。また、心があたたかくなりました。友だちにほめほめカードを書くとき、あい手のことをじっくり考えて書けました。カードをもらって、これからもがんばりたいと思いました。

2年

自分にこんないっぱいよいところがあるとは思いませんでした。書いてもらったよいところは、これからも大切にしていきたいです。

3年

今年のほめほめ言葉をもらって読んでみて、みんな私のことをよく見てくれていて、うれしかったです。「これからもよろしくおねがいします。」と書いてくれてうれしかったです。ほめほめ言葉は心が温まっています。来年は、どんなほめほめ言葉がもらえるのか楽しみです。

4年

みんな友達のいいところをよく見ているなと思いました。自分のよいところをお手紙にして送ってもらえると心があたたかくなりますね。友達が困っている人を助けてあげたり、うれしいことをしてもらったりしているところを見ました。みんな回りを見て行動していたので優しいと思います。

5年

自分では気付かなかったところを5人の人が書いてくれたので、とてもうれしかったです。今年でほめほめ言葉のプレゼントを書くのが最後なので5年生の時よりもある人のいいところをたくさん探すことができたのでよかったです。あと少しの小学校生活なので、これからもたくさんいいところを見つけていきたいです。

6年

